

# 原子力第1船原子炉施設の概要について

## これまでの経緯

- ・原子力第1船原子炉施設は、昭和42年11月21日に原子炉設置許可を受け、船舶（「むつ」）及び附帯陸上施設から構成されている。
- ・平成3年2月に使用前検査合格証及び船舶検査証書を受領し、我が国初の原子動力実験船として完成した。
- ・平成4年8月に解体届を届け出て「むつ」の解体工事を開始し、平成8年3月に終了した。
- ・平成13年に燃料体を原子力機構原子力科学研究所に搬出した。
- ・平成18年10月に廃止措置計画の認可を取得した。
- ・現在は、放射性固体廃棄物の保管管理、附帯陸上施設維持管理、原子炉室一括撤去物の保管展示を継続している。

「むつ」の解体工事（平成4年8月～平成8年3月）



## 原子炉室一括撤去物及び附帯陸上施設の解体工事

- ・廃棄事業者の廃棄施設において廃棄物の受入れが可能であることを確認してから開始する
- ・解体工事は開始より7年かけて工事を完了させる計画

### ★原子力第1船原子炉施設の現状の活動

放射性固体廃棄物の保管管理



附帯陸上施設の維持管理



原子炉室の保管展示



1～3年目

4年目

5～6年目

7年目

原子炉室  
一括撤去物

保管建屋

燃料・廃棄物取扱棟

機材・排水管理棟